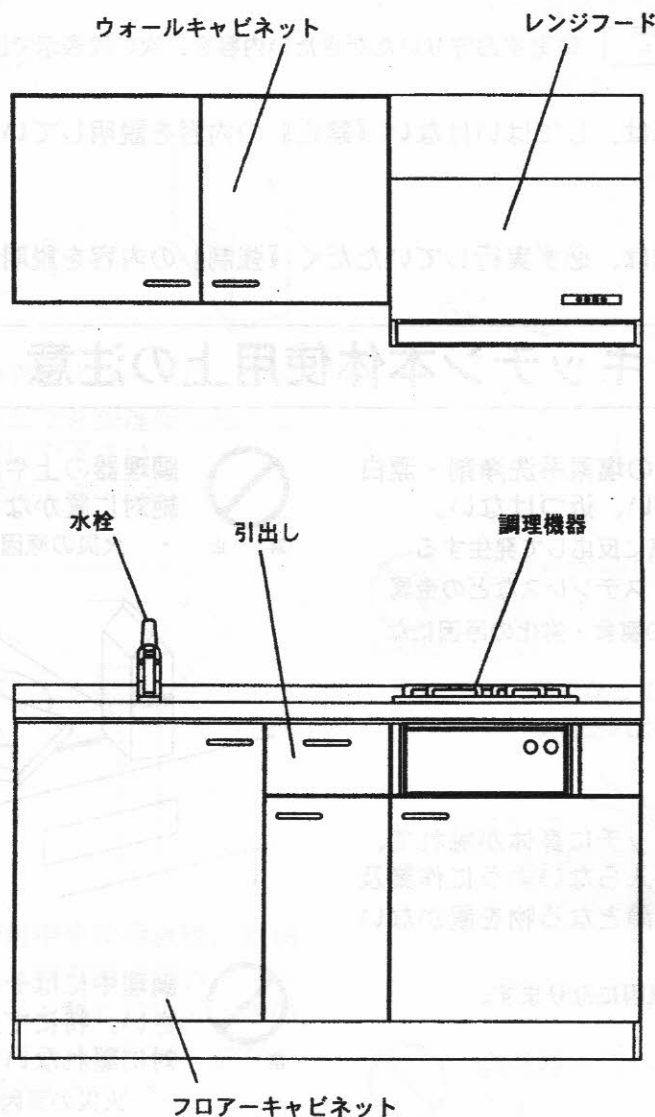


コンパクトキッチン 取扱説明書



設置工事説明書別添付

- このたびはオリジナルコンパクトキッチンをご愛用頂きまして誠に有難うございます。
- ご使用前にこの説明書をよくお読み頂き正しくご使用下さい。
- この取扱説明書は大切に必ず保管して下さい。

安全に関するご注意

(ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守り下さい。)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。
- 安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。
- お読みになった後も、お使いになる方が、何時でも見られる場所に必ず保管して下さい。
- 転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使い頂く為に、この取扱説明書を新しく入居される方、又はお取次ぎされる方にお渡し下さい。

絵表示の意味について

※必ずお守りいただきたい内容を、次の絵表示で区分し、説明しています。



禁 止

この絵表示は、してはいけない『禁止』の内容を説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただく『強制』の内容を説明しています。

⚠ キッチン本体使用上の注意



固形や粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は使わない、近づけない。

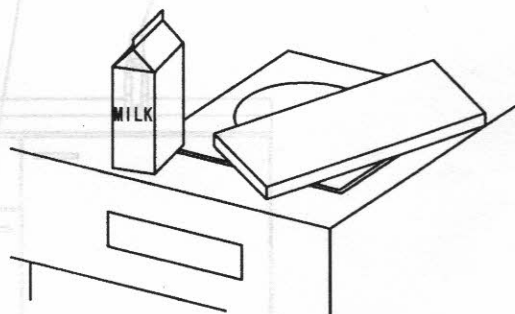
- 水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。



禁 止

調理器の上や周囲には可燃物を絶対に置かないで下さい。

- 火災の原因になります。



禁 止

調理器スイッチに身体が触れて、スイッチが入らないように作業及び通行に支障となる物を置かないで下さい。

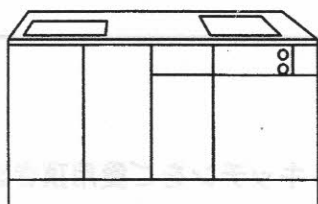
- 火災の原因になります。



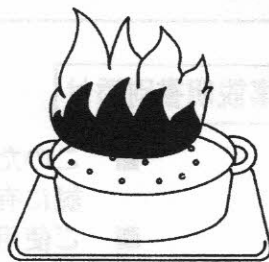
禁 止

調理中にはその場を離れないで下さい。特にてんぷら調理の時は絶対に離れないで下さい。

- 火災の原因になります。



スペースを確保



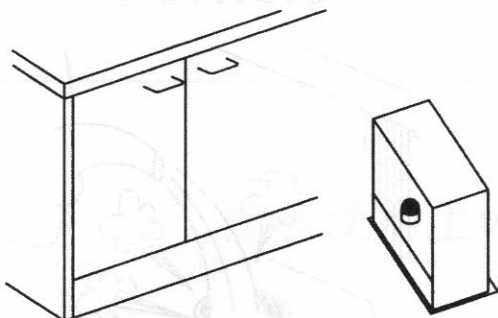
⚠ キッチン本体使用上の注意



禁 止

キッチン本体に高い熱を出すものを近づけないで下さい。

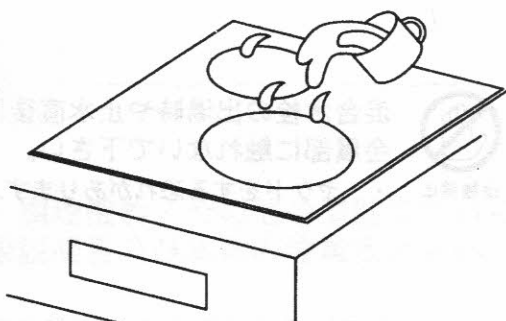
- ・ 本体は木製のため火災の原因になります。



禁 止

ヒーター・スイッチや機器類に水をかけないで下さい。又、濡れた手で電気製品のコードをコンセントに差し込まないで下さい。

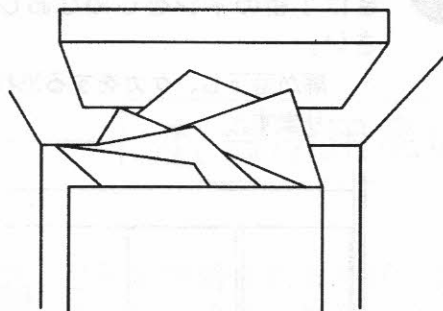
- ・ 感電・ショートや故障の原因になります。



禁 止

調理器下の収納スペースにビニール袋等の可燃物を調理器に触れるまで入れないで下さい。

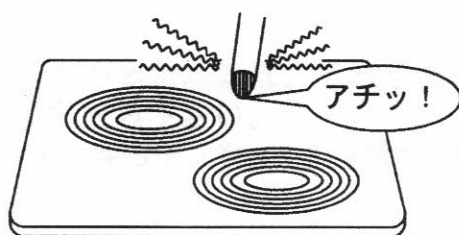
- ・ 火災や故障の恐れがあります。



接触禁止

調理器の使用後や使用直後は調理器とその周辺に手を触れないで下さい。

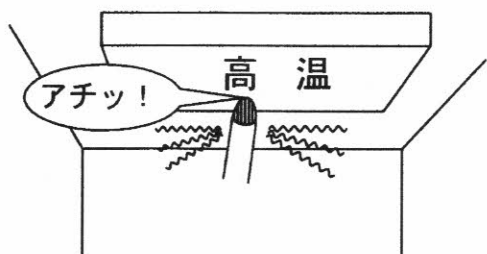
- ・ 熱くなっているので、ヤケドをする恐れがあります。



接触禁止

調理器の使用後や使用直後に収納スペースより調理器の裏カバーやその周辺に手を触れないで下さい。

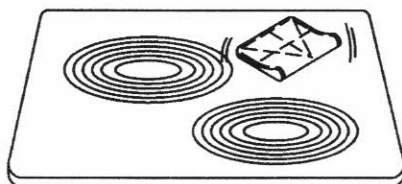
- ・ 熱くなっておりますので、ヤケドをする恐れがあります。



禁 止

調理器を汚れたまま使用しないで下さい。

- ・ こぼれた調理物が燃える場合があります。



⚠ キッチン本体使用上の注意



混合水栓を使用するときは、必ずハンドルを水側にして出し、徐々に温度を調節して下さい。

- ・ 水栓及び熱湯で、ヤケドをする恐れがあります。
特に、小さいお子様のみえるご家庭ではご注意下さい。



接触禁止

混合水栓の出湯時や止水直後は、金属部に触れないで下さい。

- ・ ヤケドをする恐れがあります。



禁止

扉や取っ手、引出しにぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないで下さい。

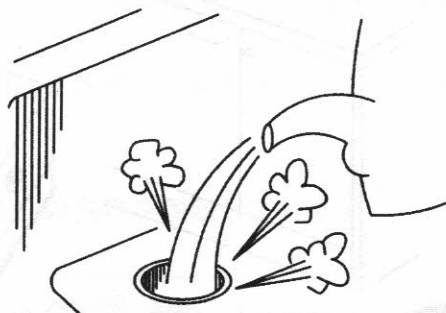
- ・ 扉や取っ手が外れて、ケガをする恐れがあります。



禁止

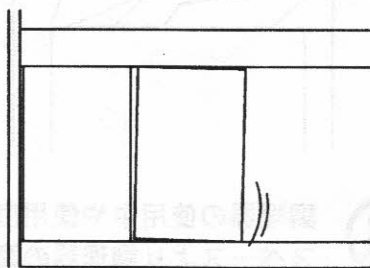
熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さないで下さい。

- ・ 排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水洩れの原因になります。



扉が傾いたり、ガタついているときは丁番のネジをしめなおして下さい。

- ・ 扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



⚠ キッチン本体使用上の注意



禁 止

キッチンの用途以外には使用しないで下さい。

- ・ ケガや、故障の原因となる恐れがあります。



分解禁止

本体・機器類・配線などを絶対に分解や改造しないで下さい。

- ・ 思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

⚠ 機器使用上の注意



キッチンに組み込まれている電気製品・調理機器・その他の機器についてそれぞれの製品に添付されている取扱説明書及び本体の注意表示を必ずお読み下さい。

- ・ 使い方を誤ると、思わぬ事故や、故障の原因となる恐れがあります。

⚠ 台所用品の取扱注意



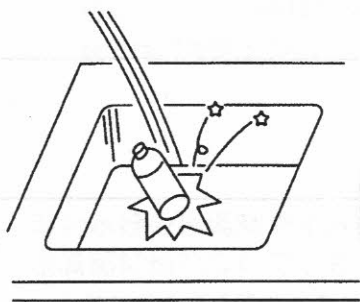
台所で使用される洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器等に表示されている、注意事項を必ずお読み下さい。

- ・ 使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類がいたみ、水洩れや故障の原因となることがあります。

商品を長くお使いになるために ※ 必ずお守り下さい。

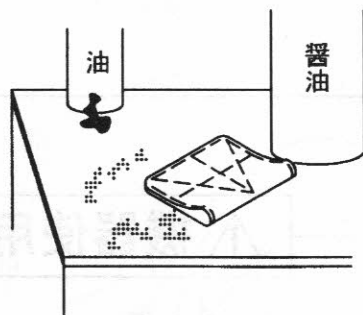
硬いものを落とさないで下さい。

- ・ ワークトップにキズをつける原因になることがあります。



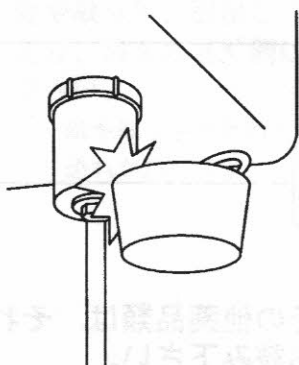
汚れたままにしないで下さい。

- ・ 腐食やカビ発生の原因になることがあります。



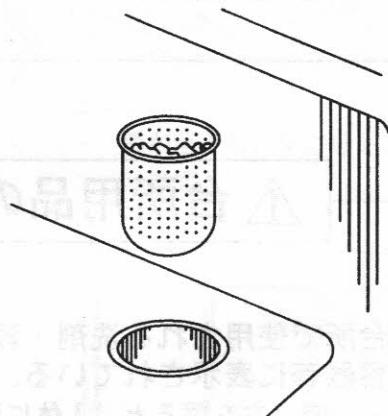
排水セッに物を当てないで下さい。

- ・ 水洩れが発生する恐れがあります。



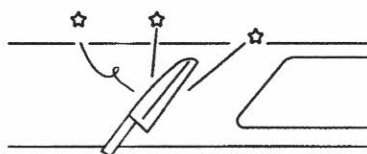
ゴミを貯めないで下さい。

- ・ 悪臭が発生する恐れがあります。



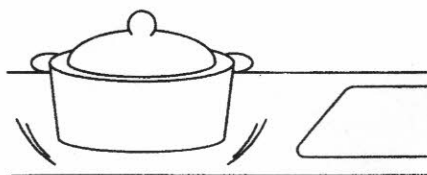
刃物を直接使用しないで下さい。

- ・ 製品にキズがつく原因になることがあります。



熱いナベ等をワークトップやキャビネット内に直接置かないで下さい。

- ・ 変色・変形・割れ等の原因となる恐れがあります。



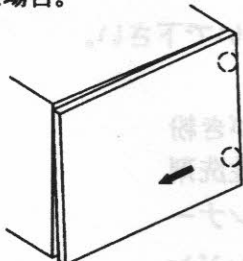
扉に段差ができた

扉に傾きができたり、スキマが不均一な場合下図のように丁番を調節して下さい。

扉の傾き調整

例えば ①

図の様に扉が左下に傾いてしまった場合。



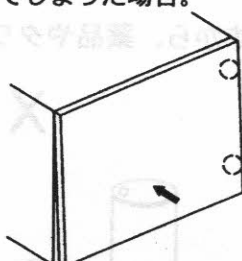
下側丁番の調整ネジ①を回して扉が矢印の方向に寄る様に調整して下さい。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定して下さい。

扉のうき（隙間調整）

例えば ②

図の様に扉と本体の隙間が上下で異なってしまった場合。



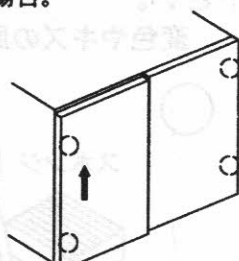
下側丁番の調整ネジ②をゆるめ下の丁番を奥にスライドさせて隙間を合わせて下さい。

調整後、必ず調整ネジ②を締付けて丁番を固定して下さい。

扉の段差調整

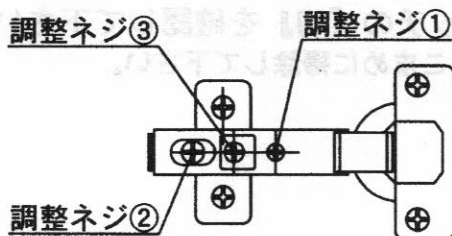
例えば ③

図の様に左の扉が下がってしまった場合。



上下の丁番調整ネジ③をゆるめ丁番を上にもスライドさせて段差を合わせて下さい。

調整後、必ず調整ネジ③を締付けて丁番を固定して下さい。

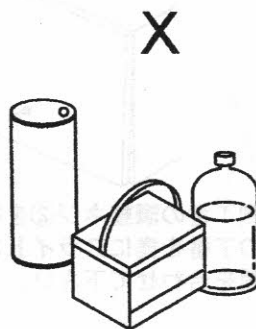


お手入れのしかた

使い終わった後のこまめなお手入れが、長持ちのポイントです。

汚れは薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布やスポンジでふき取って下さい。

- ・ 変色やキズの原因になりますから、薬品やタワシを使わないで下さい。



みがき粉
 酸性洗剤
 シンナー
 ベンジン
 アセトン
 カビトリ剤
 漂白剤
 タワシ

レンジフードのお手入れ

必ずレンジフード用スイッチの『切』を確認して下さい。

- ・ 油溜りとフィルターは、こまめに掃除して下さい。

ホルムアルデヒド発散区分に関する表示

- ・ 商品名：コンパクトキッチン
- ・ 製造元：株式会社 亀井製作所
- ・ 内装仕上げ部分・下地部分 とも F☆☆☆☆
- ・ 表示ルール：住宅部品表示ガイドラインによる
- ・ 製造番号：キッチン本体に貼付の銘板によりご確認下さい。
- ・ 構成材料 内装仕上げ部分・下地部分 とも

ホルムアルデヒド 発散材料	発散区分
P B	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

・ お問い合わせ先： TEL 0574-28-7500

取扱説明書

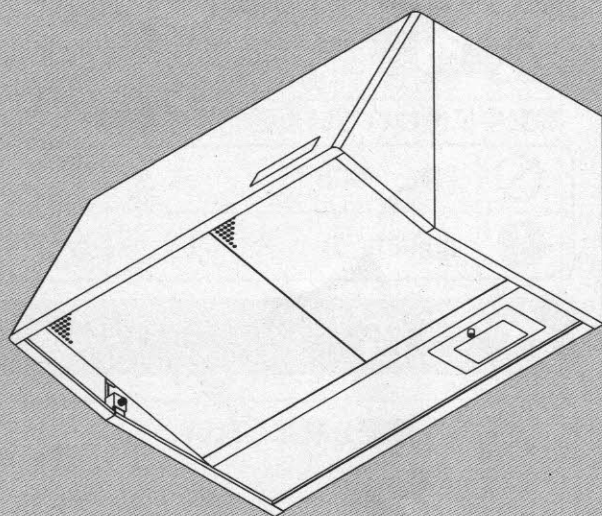
深型フード

(シロッコファン)



WATANABE
Manufactory Company Limited

このたびは、レンジフードをお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。



(WAS,WSS,WYS)

目 次

△ 安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
使い方	2.3
お手入れのしかた	4.5
故障と思われる前に	5
仕 様	6
アフターサービスについて	7

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書は、取付・設置後、施主様へ必ずお渡しください。

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

- ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

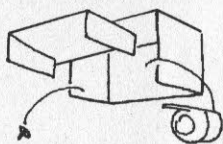
本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 「禁止」事項	 分解・修理・改造禁止	 電源プラグを抜く
 指示に従う	 接触禁止	 水場での使用禁止

⚠ 警告



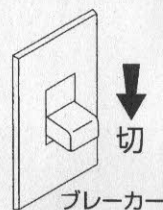
修理分解はしない



- 修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理改造は行わないでください。発火・感電したり、異常動作してけがをする恐れがあります。



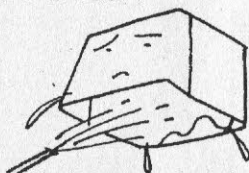
お手入れは「切」にしてから



- お手入れや電球の交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切ってください。(分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。)ぬれた手で触らないでください。感電や、けがの恐れがあります。



水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしない



- 水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないでください。ショート・感電や火災の恐れがあります。



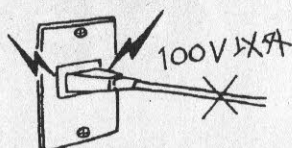
ガスもれのときはスイッチを入れない



- ガスもれの時は換気扇スイッチを入切しないでください。ガス爆発の原因となります。



交流100V以外では使用しないこと



- 火災の原因になります。



レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

⚠ 注意



調理中や運転中に部品をはずさない

- 調理中や運転中に、バーリングフィルター及び周辺の部品等をはずそうとしないでください。落下によりけがをする恐れがあります。



部品を扱うときは厚手の手袋使用

- 部品を取りはずすときや、洗うときは必ず厚手の手袋を着用してください。金属端面などでけがをする恐れがあります。



運転中は指や物を入れない

- 運転中は危険ですから、レンジフード本体の中に指や物を入れないでください。けがの恐れがあります。



レンジフードにのらない

- レンジフードにのったり、ぶら下がることはやめてください。落下によりけがをする恐れがあります。



部品の取り付けは確実に

- 部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりけがをする恐れがあります。



電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災の原因になります。



電源コードを傷めない

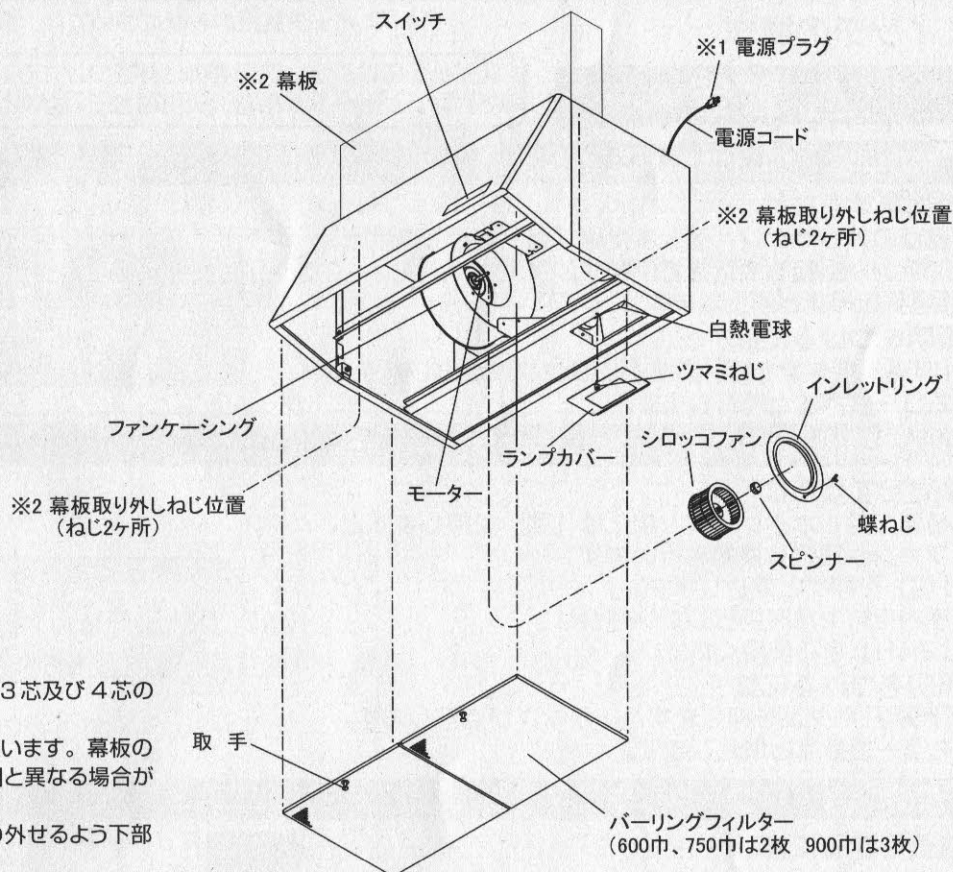
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かないでください。電源コードが断線し、火災の原因になります。



電源プラグのお手入れを

- 定期的に電源プラグを抜き、電源プラグのほこり等を除去してください。湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

各部のなまえ



※1 電源プラグは、2芯・3芯及び4芯の場合がございます。

※2 幕板が付く場合がございます。幕板の形状については、右図と異なる場合がございます。幕板は点検の際に取り外せるよう下部のみ固定しています。

使 い 方

1.ご使用時の注意

- 電球は市販の白熱電球（指定ワット数）をご使用ください。（指定ワット数は、ランプカバー貼付のシールに記載されております。）
- バーリングフィルターは必ず取付けてご使用ください。
- 調理器具使用時はレンジフードも必ず運転してください。また、調理器具の空だきは、製品の損傷や過熱による故障の原因になりますので、絶対にしないでください。
- シロッコファンを外したまま（無負荷）でモーターを長時間回さないでください。
- シロッコファンが回転中は危険ですから指や物を絶対に入れないでください。
- 風の影響により煙がもれることがありますので、レンジフード付近の窓はなるべく閉めてください。
- レンジフード使用の際は、外気に面した給気口を開けてください。給気口を閉めたままでレンジフードを使用すると、排気性能が弱くなるおそれがあります。
- 本製品の性能部品は一般市販のものと交換して使用しないでください。
特にバーリングフィルターは一般市販品をご使用になりますと、排気風量が低下したり、音が大きくなり故障の原因となるおそれがありますので、絶対に止めてください。
- 点灯中の電球は、大変に高温になります。電球の交換は、電球がじゅうぶんに冷えていることを確認してから行ってください。電球やその周辺が加熱しており、やけどをするおそれがあります。
- IH クッキングヒーター（電気コンロ）使用時、フードがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります。お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください。特に冬季など気温の低い状況では結露水がたまりやすくなりますのでご注意ください。
- キッチンの気温が低いときに使用された場合にはレンジフードの表面が結露することがあります。この場合は拭き取って使用してください。
- グリル付の調理器具と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、照明カバー表面が結露することがあります。この場合は拭き取って使用してください。

使 い 方

2. スイッチの操作

※スイッチ銘板の表記については、異なる場合もございます。

⚠ 警告

スイッチには、水、洗剤等の液体をつけたり、かけたりしないでください。ショートや感電、火災のおそれがあります。

2 速の場合 押しボタンスイッチ

- 換気をするには
前面の押しボタン「弱」または「強」を押しますと、ファンが回転し換気を行います。
「切」を押すと停止します。
- 照明をつけるには
「照明」ボタンを押しますと、ランプが点灯します。
もう一度押すと消灯します。



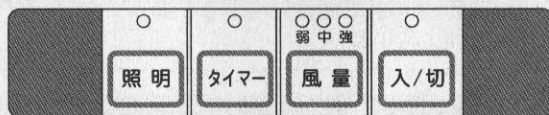
2 速 常時換気付の場合 押しボタンスイッチ

- 換気をするには
前面の押しボタン「弱」または「強」を押しますと、ファンが回転し換気を行います。
「切」を押すと停止します。
室内空気を常時換気したい場合は、「24H」をご使用ください。
- 照明をつけるには
「照明」ボタンを押しますと、ランプが点灯します。
もう一度押すと消灯します。



3 速の場合 ソフトタッチスイッチ

- 換気をするには
 - ◆ **入切**を押すとファンが回転し換気を行います
(「強」運転となる機種と「弱」運転となる機種があります)。
再度押すと停止します (運転中は **入切** の上のLEDランプが点灯します)。
 - ◆ 運転中に **風量**を押すと運転が切り替わります (対応するLEDが点灯します)。
「強」運転となる機種の場合: 「強」、「中」、「弱」の順で運転が切り替わります。
「弱」運転となる機種の場合: 「弱」、「中」、「強」の順で運転が切り替わります。
 - ◆ 運転中に **タイマー**を押すと約5分後に停止します (タイマーのLEDが点灯します)。
- 照明をつけるには
照明 ボタンを押すとランプが点灯します (LEDランプも点灯)。再度押すと消灯します (LEDランプも消灯)。



3. 電球の交換方法

ご使用ランプが切れた場合は、市販の白熱電球 (指定のワット数は、ランプカバーに貼付のシールに記載されております。) を購入し交換してください。

1. ランプカバーのツマミねじを回し、ランプカバーを外してください。
 - ・ ツマミねじを緩める際にランプカバーのツマミねじが固い場合は、ドライバーを使用してはずしてください。
 - ・ ツマミねじを締める際はドライバーは使用しないでください。
固く締めすぎるおそれがあります。
2. 電球を回すと電球が外れます。
3. 新しい電球をしっかりと取り付けてください。

⚠ 注意

点灯中の電球は、大変に高温になります。電球の交換は、電球がじゅうぶんに冷えていることを確認してから行ってください。電球やその周辺が過熱しておりやけどをするおそれがあります。

お手入れのしかた

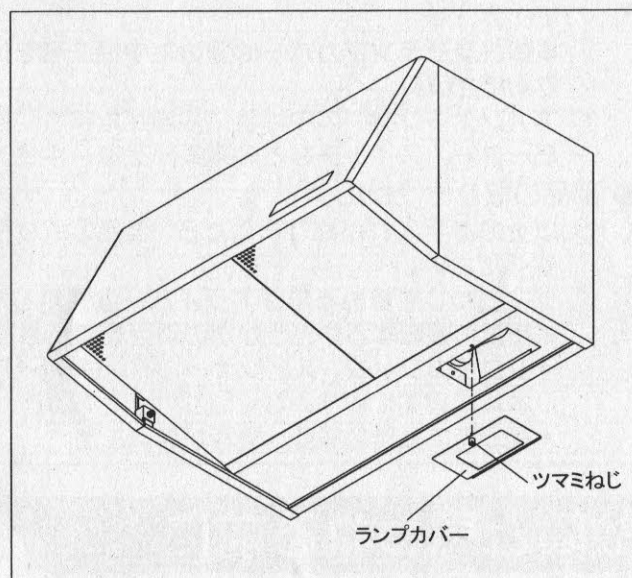
1. お手入れ時のご注意

- お手入れや電球の交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または、分電盤のブレーカーを切って行ってください。(分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。)
- モーター、スイッチなどの電気部品は、水、洗剤等の液体につけたり、かけたりしないでください。
- シンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、ミガキ粉、アルカリ性洗剤などは、塗装面をいためたり、塗装のはがれ等の原因となりますのでご使用しないでください。
- お手入れのときは、厚手の手袋を着用してください。薄板の切口などで手を切るおそれがあります。
- レンジフードは、汚れやすいので、3ヶ月に1回程度(バーリングフィルターは、1ヶ月に1回程度)お手入れしてください。
- 付着した油分はこまめにふき取ってください。長時間放置しますと油だれの原因になります。

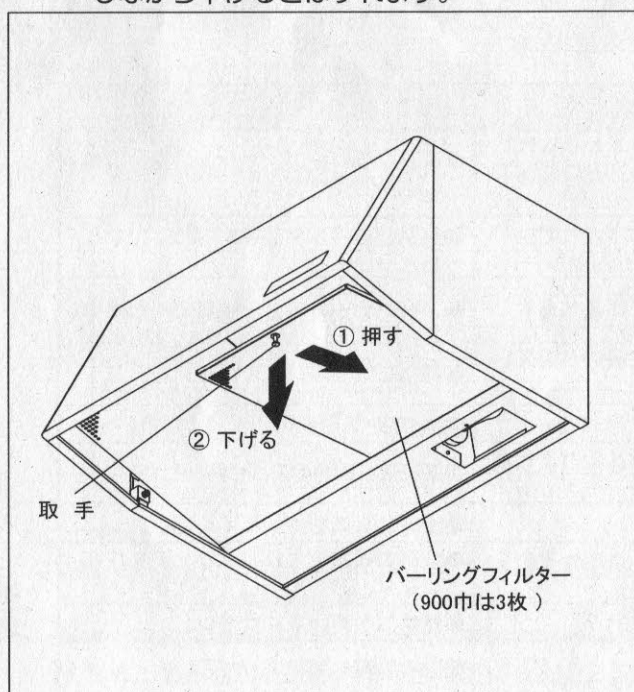
2. お手入れのしかた

● 部品のはずしかた

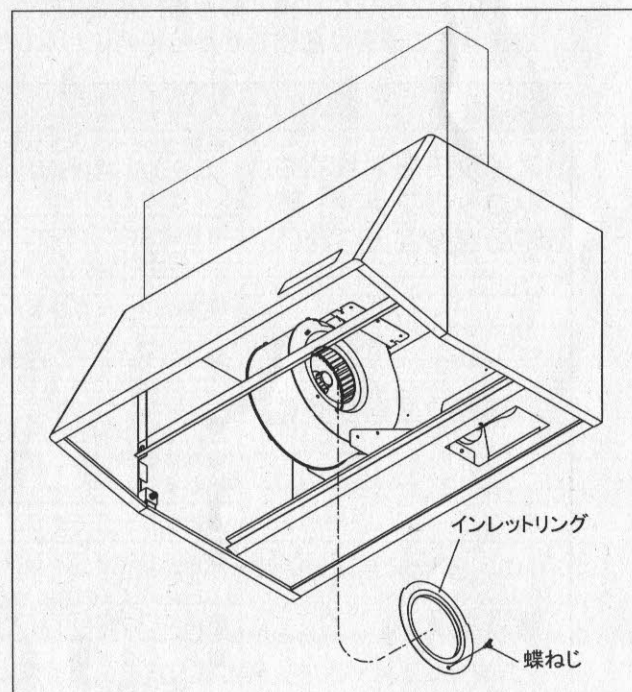
- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。又は、分電盤のブレーカーを「切」にしてください。
- ② ツマミねじをゆるめてランプカバーをはずします。
ツマミねじが固い場合は、ドライバーを使用してはずしてください。



- ③ バーリングフィルターをはずしてください。取手をつかんで奥に押しながら下げるとはずれます。

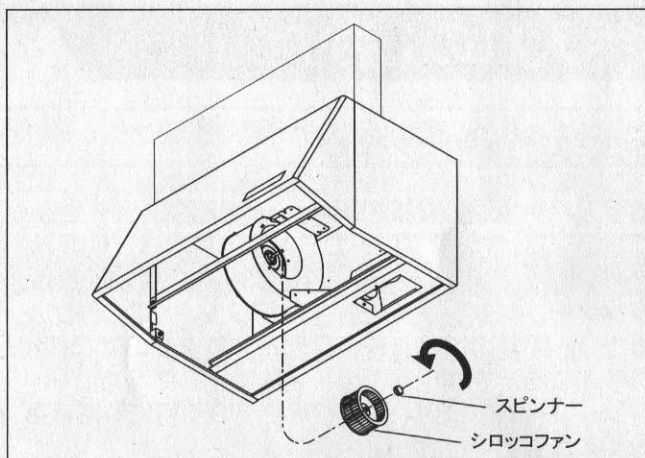


- ④ 蝶ねじ 1 本をゆるめてインレットリングを手で支えながらはずします。



- ⑤ シロッコファンを支えながらスピナーを「ユルム」の方向に回して、はずしたのち、ファンを軸より抜いてください。

※「ユルム」については、スピナーに記載しています。



● お手入れのしかた

- ⑥ バーリングフィルター、インレットリング、シロッコファン、スピナーは中性洗剤をとかしたぬるま湯（約 40℃）に浸し、スポンジ、布または金属以外のたわしなどで油塵などを洗い落とし、洗剤が残らないように水洗いしてからふき取ってください。（食器洗い乾燥機は使用しないでください。）
- ⑦ 本体、及びランプカバーは薄めた中性洗剤を付けた布でふき、洗剤が残らないよう十分ふき取ってください。
- ⑧ ファンケーシングの中は特に油塵がたまりやすいので、同様にふき取ってください。
- ⑨ モーター、スイッチなどの電気部品は、中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。

● 部品の取り付けかた

- ⑩ 以上のお手入れが終了しましたら、部品の取り付けは、「部品のはずしかた」の逆の順序で取り付けてください。
- ⑪ ツマミねじを締める際はドライバーは使用しないでください。固く締めすぎるおそれがあります。
※正常に運転するかどうか次の項目を確かめてからご使用ください。
- シロッコファン、スピナー、インレットリング、バーリングフィルター、ランプカバーなどが本体に確実にゆるみなく取り付けられていること。
 - 運転時に異常な振動、騒音がないこと。

故障と思われる前に

修理を依頼される前に、もう一度確かめてください。

それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切ってお買い上げの販売店・工務店に点検、修理を依頼してください。
ご自身での修理は危険ですから絶対にしないでください。

症 状	点 検	処 理
スイッチを入れてもシロッコファン・照明の電源が入らない。	●電源プラグがコンセントから抜けていたり、不完全な差し込みになっていませんか？	●電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。
	●分電盤のブレーカーが下がって（電源が切れて）いませんか？	●分電盤のブレーカーを“入”にしてください。
異常音や振動がする。	●スピナーがゆるんでいませんか？	●スピナーを完全にしめてください。
	●シロッコファン内部に異物が混入していませんか？	●異物を取り除いてください。
	●シロッコファンが変形していませんか？	●販売店・工務店にご依頼ください。
	●本体の取付ねじがゆるんでいませんか？	●販売店・工務店にご依頼ください。
	●給気が十分ですか？	●十分な給気を確保してください。
排気が悪い。	●バーリングフィルターは汚れていませんか？	●前頁の「お手入れのしかた」をご覧ください。
	●給気口が開いていますか？	●給気口を開けてください。
	●近くの窓が開いていてレンジフードへ直接風が吹込んでいませんか？	●近くの窓を閉じてください。

1) 2速の場合

電圧(V)	周波数	速度調整	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)
100	50Hz	強	90	590	46
		弱	64	380	36
	60Hz	強	98	540	44
		弱	62	330	34

2) 2速、常時換気付の場合

電圧(V)	周波数	速度調整	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)
100	50Hz	強	90	590	46
		弱	64	380	36
		24H	37	140	22
	60Hz	強	98	540	44
		弱	62	330	34
		24H	33	120	22

3) 3速の場合

電圧(V)	周波数	速度調整	消費電力(W)	風量(m ³ /h)	騒音(dB)
100	50Hz	強	90	590	46
		中	64	380	36
		弱	44	200	26
	60Hz	強	98	540	44
		中	62	330	34
		弱	41	180	25

消費電力・風量・騒音の測定は JIS C 9603 による

●レンジフードファンに使用している部品は、性能向上のために予告なしに一部変更することがあります。

【本製品の設計上の標準使用期間について】

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件(下記の〈設計上の標準使用期間の算定の根拠〉参照。)の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品毎に設定されるものです。

メーカー無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

〈設計上の標準使用期間の算定の根拠〉

本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、以下の使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計上の標準使用期間を設定しております。

《使用条件》

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃ (JIS C 9603 参照)
	湿度	相対湿度 65% (JIS C 9603 参照)
	設置条件	標準設置 (取付・設置説明書による)
負荷条件	定格負荷 (換気量) (取扱説明書による)	
想定時間	1 年の使用時間	2,410 時間/年
注) 常時換気 (24 時間連続換気) のものは、8,760 時間/年とする。		

〈ご注意ください〉

- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合においては、設計上の標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境で使用された場合も設計上の標準使用期間の到来前に経年劣化による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

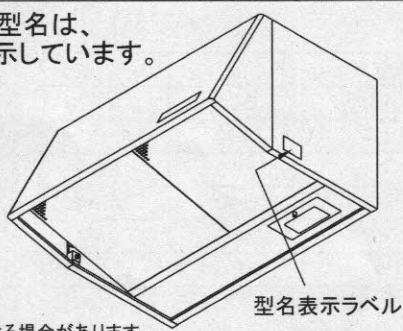
アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

- 「故障と思われる前に」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、電源プラグを抜く又は分電盤のブレーカーを切ってからお買い上げの販売店・工務店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品 名	深型フード
型 名	表示位置は下記を参照してください
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	出来るだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

レンジフードの型名は、
本体下部に表示しています。



機種により位置が異なる場合があります。

型名表示ラベル

修理料金の仕組み

- 技術料
故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代
修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料
製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

商品の保証期間

- 商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
 1. 取扱説明書に従わない使用上の誤りによる損傷
 2. 設置後の改造、移動、その他変更により生じたもの
 3. 火災、地震、その他天災地変により生じたもの

補修用性能部品の保有期間

- レンジフードの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買い上げの販売店・工務店または弊社にご相談ください。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- スイッチを入れてもシロッコファンが回転しない。
- 運転中に異常音や騒音がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。
- その他異常を感じる場合。

使用
中止

故障や事故防止のため電源プラグを抜くか、又は分電盤のブレーカーを切って必ず販売店・工務店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店・工務店にご相談ください。

⚠ 安全に関するご注意 ●フード周辺のレイアウトは、各市町村の条例に従ってください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お客様メモ

購入店名

電話

()

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される
とき、お役に立ちます。

ご購入年月日

年 月 日



WATANABE
Manufactory Company Limited

株式会社 渡辺製作所

〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-11

カンケン京橋ビル5F

■東京支店 TEL (03) 3538-6690 FAX (03) 3538-6691

K4100680

必ずお守りください 安全上のご注意

ガスこんろは正しい設置で、楽しい調理を

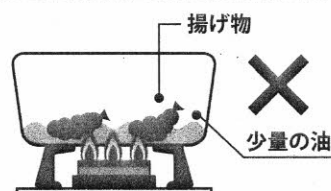
使用中は換気扇やレンジフードを回して必ず換気してください。

- ・換気をしないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- ・こんろ使用中は絶対にその場を離れないでください。離れるときは必ず火を消してください。

天ぷら油火災を防ぐために

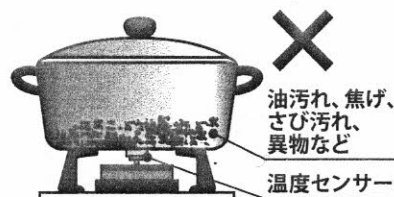
天ぷら油の量が少ないと急激な温度上昇により発火しやすくなります。

油の量は200ml以上で調理してください。
油の量が少ないと温度センサーが正しく働きにくくなります。



いちじるしい油污れ、こげ、さび汚れ、異物などが付着したなべを使用して火災事故が発生しています。

図のようにいちじるしく汚れている場合は温度センサーが働かなくなるので、必ずお手入れしてください。使用前には、温度センサーの上面やなべ底の汚れ、異物の付着がないことを確認してください。



耐熱ガラスなべや土なべなどは天ぷら調理には使えません。

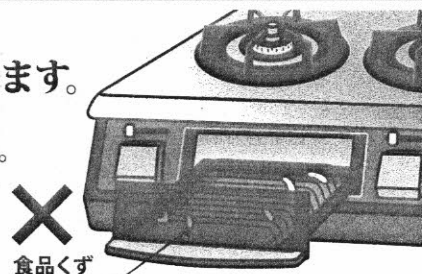
温度センサーが正しく働かず火災の原因になります。
*使用するなべについては取扱説明書に詳しく説明してあります。



グリル火災を防ぐために

グリル庫内のお手入れ不足で火災事故が発生しています。

使用前はグリル庫内に食品くずやふきんなどがいないことを確認する。
使用後および連続使用するときは、グリル受け皿・焼き網や下火力バーなどにたまった油や食品くずは取り除いてください。



着衣着火への注意

使用中のなべのまわりは高温で危険です。

こんろの奥に手を伸ばすときはやけどに注意してください。また、服の袖などを近づけると火が移ることがあるので注意が必要です。

*ガスこんろの上や周囲に燃えやすいもの
(ペットボトル・調理油など)を置かないでください。

高温の範囲



ご使用前に取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。

KVK 流し台用シングルレバー式混合栓 KM5011(Z)〈各仕様共通〉 取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。
■この取扱説明書はKM5011仕様のイラストで説明しています。

安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
●ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- この絵表示は、**「禁止」**の内容です
この絵表示は、**「分解禁止」**の内容です
この絵表示は、**「接触禁止」**の内容です
この絵表示は、必ず実行していただく**「強制」**の内容です

やけど、漏水をした場合の処置
やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。
漏水した場合は元栓、または止水栓を開けてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	加工及び接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	小さいお子様だけの使用は避けてください。 やけど・けがをするおそれがあります。
配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。 通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	寒冷地仕様の場合 水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜き栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。 給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。	キャビネット内の湯側配管は熱くなっているため直接肌を触れないでください。 給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。	高温の湯をお使いのときには吐水口および器具の左側は熱くなっているため直接肌を触れないでください。 やけどをするおそれがあります。

1 ページ

警告 湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうか確かめてから吐水してください。 確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、お好みの温度に調節してください。 湯側を先に開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。	レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。 確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
高温の湯を使用した後は、器具内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流してから止水してください。 次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。	お湯を使用した後で次に使用する時、若干温度変化する場合がありますので、しばらく吐水させて湯温が安定してからお使いください。 湯温が安定してからしばらく吐水させないと、やけどをするおそれがあります。	

注意 器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。 器具が破損し、けがをしたり、漏水、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	めっき部品は、ぶつけたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。 めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。	めっきの表面が割れた場合は使用しないでください。 けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。
レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	凍結が予想される際は、一般地仕様をお使いの場合、少量の水を出しておくか、配管に布を巻くなどして、凍結を防止してください。寒冷地仕様をお使いの場合は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。 水抜きしないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	

- 修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。
☎ 0120-474-161 ※携帯電話からは、0574-55-1191をご利用ください。

水栓の品番をご確認ください 水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。シールの左下が品番です。 [シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください] ●商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。 ☎ 0570-099-552	修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています 技術料 …診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用 部品代 …修理に使用した部品代 出張料 …製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用 株式会社 KVK 本社・工場 / 〒501-1195岐阜市黒野308 インターネットホームページ http://www.kvk.co.jp/
---	--

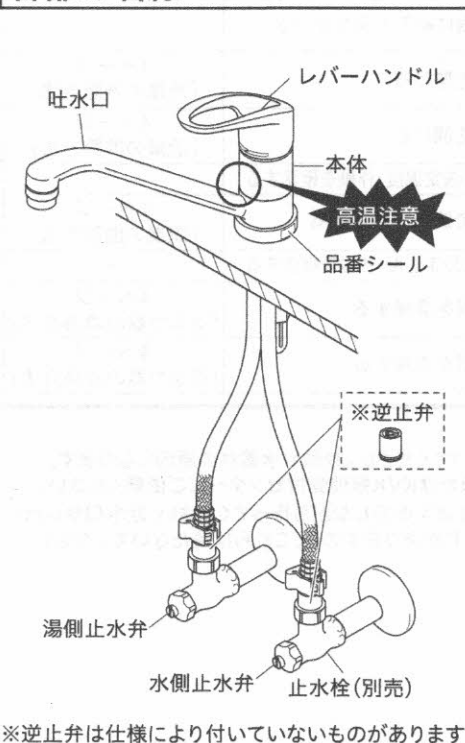
2 ページ

ご使用前に／ご使用方法

給湯器の使用上のご注意

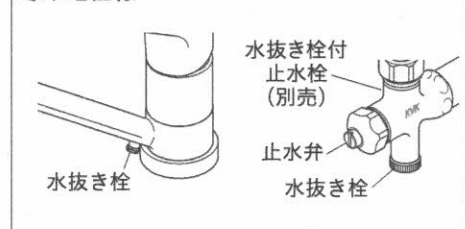
- 給湯器の給湯温度は、安全のため60℃給湯をおすすめします。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯器が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)

各部の名称



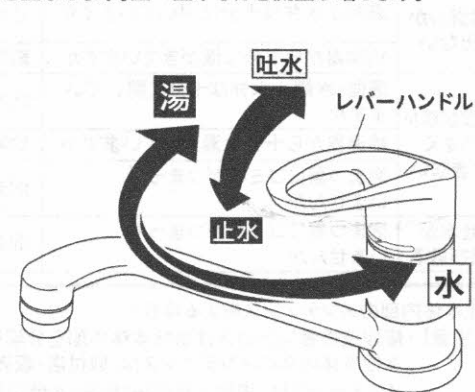
※逆止弁は仕様により付いていないものがあります

寒冷地仕様



温度、出し止め、量の調節方法

レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。レバーハンドルを上げると吐水、下へいばいまで下げると止水します。上へ上げるほど流量が増します。



【△警告】
湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうか確かめてから吐水してください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

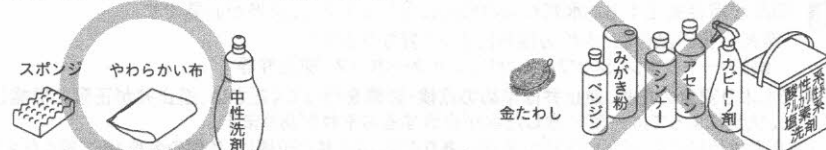
【△注意】
レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生し、配管からの漏水により家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

3 ページ

日常のお手入れ・保守

お手入れ方法

- 【軽い汚れの場合】
汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。
- 【ひどい汚れの場合】
中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。
- 【使ってはいけないもの】
水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

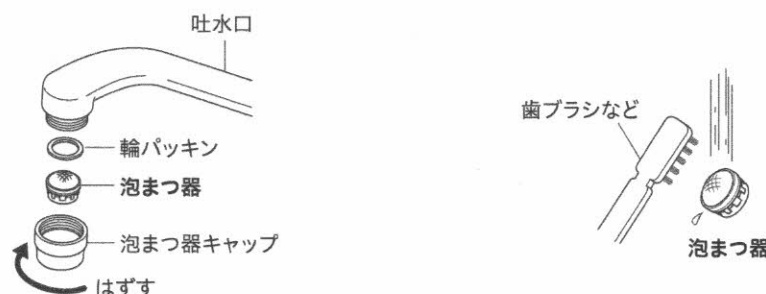


【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

泡まつ器の清掃方法

吐水口の泡まつ器にゴミ等がつかりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

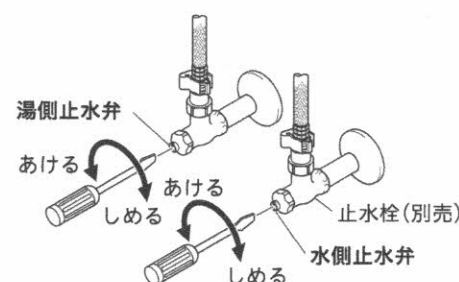
- 吐水口の泡まつ器キャップをはずす方向にひねって、泡まつ器を取りはずします。
- 泡まつ器をブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

流量の調節方法 (止水栓は本製品に同梱されていません。別売です)

流量の調節は右記の方法で行ってください。レバーハンドルが全開吐水で適量になるように、止水弁で調節します。



図は一般地仕様です

4 ページ

凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
 - 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。
- 【△警告】解氷機を使用する際は、水栓（給水・給湯管含む）には通電しないでください。水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 【△注意】凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。
怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

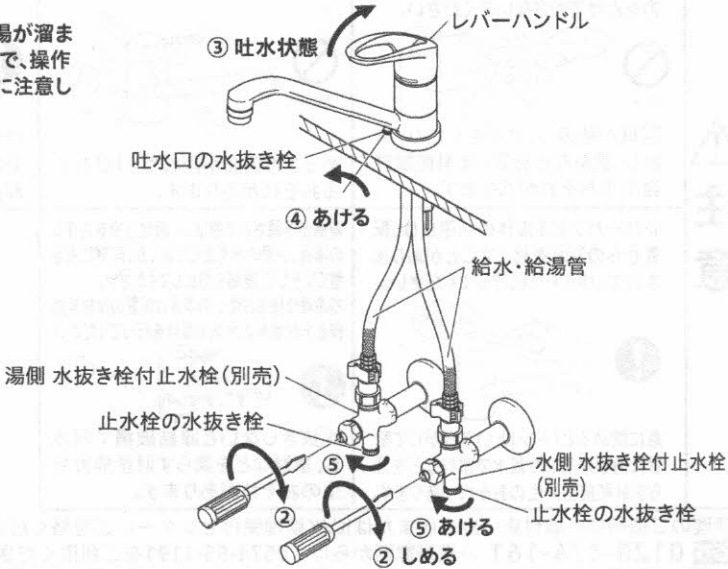
一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管部などに布を巻きます。

寒冷地仕様水栓の場合

器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操 作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		湯水の止水栓の止水弁(2か所)を締めます。
③	③	レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。
④	④	吐水口の水抜き栓を開けます。
⑤	⑤	湯水の止水栓の水抜き栓を開けて水を抜きます。

- 【△警告】
・湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。



水抜き後 通水を再開する

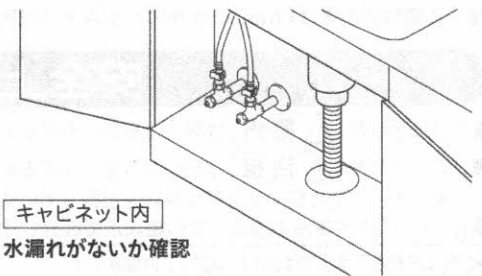
【お願い】上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。必ず水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(止水状態)から通水してください。
通水を再開しても水が出ない場合……レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。
これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。
異常ではありません。

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

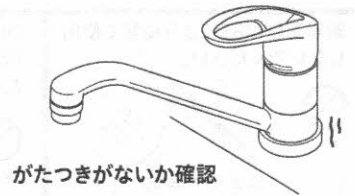
配管まわりの水漏れ(1か月に1回程度)

- 【△注意】
配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



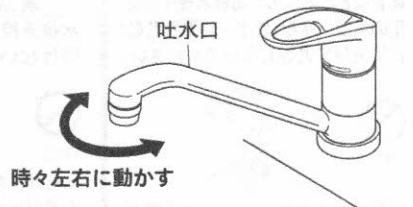
水栓取り付け部のがたつき(1か月に1回程度)

- 【△注意】
水栓取り付け部のがたつきがないか確認してください。がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



吐水口の回転(1か月に1回程度)

- 【△注意】
時々吐水口を左右に動かしてください。
吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。
また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数											
1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	8 年	9 年	10 年	11 年	12 年
お客様による日常のお手入れ・点検											
消耗部品の交換(シャワーホース・パッキン等)[有料]											
摩耗劣化部品の交換[有料]											
部品の交換											
部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。 ・摩耗劣化部品の例(水栓の種類によって異なります) 例)カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等											
【△注意】中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換を行ってください。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。 (逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください) 部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。											
補修用部品の供給期間											
この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。											

故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度確かめください。

現 象	お調べいただくところ	処 置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	4 ページ 「流量の調節方法」
	泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか	泡まつ器を清掃する	4 ページ 「泡まつ器の清掃方法」
	ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
	泡まつ器は凍っていませんか	泡まつ器にぬるま湯をかける	—
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	4 ページ 「流量の調節方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	4 ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁で流量を調節する	4 ページ 「流量の調節方法」
	給湯器から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか	泡まつ器を清掃する	4 ページ 「泡まつ器の清掃方法」
吐水が飛び散る	泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか	泡まつ器を清掃する	4 ページ 「泡まつ器の清掃方法」

[水栓本体内部のメンテナンスをする場合]

- 【△注意】・修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。
・メンテナンスは、専用工具G26(別売)を使用して本体を保持しながら行ってください。吐水口やレバーハンドルを持ってはずしますと破損し、漏水のおそれがありますので、これらは持たないでください。